

発行所 中外日報社
〒601-8004 京都本社
〒113-0033 東京本社
〒500-8501 大阪本社
〒4-9-13 東京都文京区本郷4-9-13

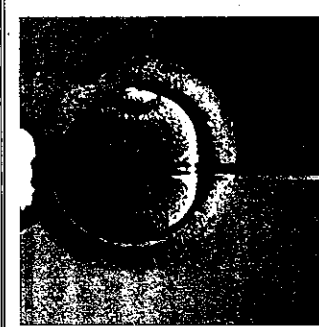


京都市美術工芸館 苑壽株式会社
企画 日本画 漢字 京表具修復洗、掛軸金画製作表具

中村院代が法主候補辞任 時宗宗議会 = 2面
9月までに原因究明 多々良学園問題で曹洞宗内局 = 3面
〈提言〉碑文谷創氏の「問われる葬儀社任せの姿勢」 = 5面
小堀新内局が発足 天台宗総本山延暦寺 = 5面
〈地域〉キラリ—東京都豊島区の真言宗豊山派金剛院 = 8面

僧侶による自死遺族への支援 「存在する他者」と認める
佛教大総研の第1回公開講演会
「無入」ではなく「存り」を認める。現代社会で宗教に寄与する「新たな期待」を念頭に「生死・医療の現代事象・葬礼の生活・民俗」をテーマに、僧侶の現代論を語り、自死の現状や、自死の遺族の支援のあり方などについて、小川氏は「自死遺族の存在を認める」と述べた。

他人の卵子求めて海外へ 生殖補助技術が問いかけるもの



吸引固定された卵子にガラス管で精子を注入する顕微授精

1978年、イギリス的に進み、他人の卵子で生まれた初の体外受精 受精卵を得る卵子提供や、児は世界に衝撃を与え、体外受精後に他人に出生した。その後、卵を体外へ委ねる代理出産など、で操作できる技術は飛躍。第三者の関わる生殖補助医療が急速に進展。倫理として利用するカッパルが増えている。日本ではこれをほじめ生殖補助医療についての法規制はなく、医療現場で卵子提供のニーズが近年急増している。い、どが作るガイドラインに、何に問われているのか。 (飯川瑠弘) 卵子提供は社会的晩婚、晩産化に伴い年々増え、秋の臨時国会での法制化を進める理由に、日民法ラジオ番組で、子の出自を知る権利について、非常に難しい問題で、短期間に結論を出すのは困難。引き続き検討していく」と述べた。

ケースが多数あることが報告されている。最も多い渡米国とされるアメリカ・サンフランシスコの卵子提供仲介業者は19年間に干渉の日本人夫婦をサポートしたとい、1回の費用は約50万円といわれている。 (二つ)として、生殖補助医療の法制化に向けて、政府・自治体・プロジェ、秋の臨時国会での法制化を進める理由に、日民法ラジオ番組で、子の出自を知る権利について、非常に難しい問題で、短期間に結論を出すのは困難。引き続き検討していく」と述べた。

京仏堂・京仏具 若林
本社 東京店 池袋店 山手店 札幌店 近江町店 福岡営業所
フリーダイヤル 0120-37-8585

子が自分の遺体上の親を知らず、希望した場、合に情報を開示する「子の出自を知る権利」は、精子・卵子提供を認める場合の大きな争点の一つだが、素案には盛り込まれなかった。法制化を進める理由に、日民法ラジオ番組で、子の出自を知る権利について、非常に難しい問題で、短期間に結論を出すのは困難。引き続き検討していく」と述べた。

七夕まつり 親子の集い
靖国神社(東京都千代田区)の崇徳奉賛会は6日、「七夕まつり親子の集い」を開催する。小学生以下の子どもを対象、13・16日の「みたままじり」で神門に飾られる「仙七七夕飾り」の短冊作りや雅楽鑑賞などを通し、子どもたちに日本の伝統文化に触れてもらう。 募集人数は、親子合わせて先着200人。参加無料。参加条件として家族が同会か子どもが遊戯部友の会に入会していること(当日入会可)。参加申し込みは同奉賛会事務局(電話03-6226-1433)まで。

法句経など Dhammapada
曹洞宗 存光寺 服部正瑞
定価:本体1,200円+税
久遠の真実義としての仏法の義解をやさしく解説
中外日報社 営業局出版事業部
TEL 075-682-1625 FAX 075-682-1722

平成27年度 高野山専修学院入学募集案内 大本山寶壽院得度式入壇募集案内
第1次募集
1. 入学資格 ①義務教育終了、及びこれと同等の学力ある者にして45歳未満の身心共に健康な男子に限る。
②高野山真言宗の産履証明書(真言宗)を有する者。得度未了者については専修学院(真言宗)にて8月に開行得度式を行いますので希望者は当学院へお問い合わせ下さい。
③学院は兼印生活の為、入居費、タクシー等のある場合は専修学院への入居を認めない。
2. 募集期間 ①募集期間 申込みは書面(募集要項は封筒)にて申し込むこと。入学に関する手続き書第一式を送付すること。
②出願受付 平成26年10月20日(月)~11月14日(金)
高野山専修学院へ送付すること(持参も可)。
③入学検査 平成26年11月23日(日)午前8時30分集合。
④合格発表 平成26年11月28日(金)発表をもって行う。
第2次募集
第1次募集の結果、定員に達しない場合に限り第2次募集を行う。
高野山専修学院 〒648-0211 和歌山県伊都郡高野町高野山223 Tel 0736-56-2207 Fax 0736-56-3592